

【緊急】文化通信社 特別セミナー

トラック新法成立後の世界

～滅びの危機か、再生の夜明けか～

第一部 基調講演

第二部 関係者による
パネルディスカッション

日本出版取次協会会長

近藤敏貴氏

2026年1月29日(木)15:00～16:30

会場: TKPガーデンシティPREMIUM神保町／オンライン同時配信



2025年6月にいわゆる「トラック新法」が可決成立し、国土交通省が定める「適正原価」の考え方方が法的拘束力を伴って導入されました。これにより全産業的に物流を取り巻く環境が大きく変わり、特に出版流通においては事業の前提条件が一変するほどのインパクトが生じる可能性も指摘されています。全国配送を担う取次会社だけではなく、出版社・メーカー・書店・コンビニエンスストアに至っても、運賃の上昇による経営への影響が予測されています。

最短で2027年度半ばとされる「適正原価」の導入スケジュールをふまえ、緊急セミナーを開催いたします。第一部基調講演として、日本出版取次協会会長の近藤敏貴氏より、出版流通の現状と喫緊対策、さらに中長期的に目指すべき方向性についてお話しいただきます。第二部では関係者によるパネルディスカッションを行います。

■プログラム（予定）

第1部 基調講演

「トラック新法で一変する出版物流 喫緊対策と今後とるべき方向性」

一般社団法人日本出版取次協会会長（株式会社トーハン代表取締役会長）近藤敏貴氏

第2部 関係者によるパネルディスカッション

登壇者：原島藤壽氏（カンダホールディングス株式会社 代表取締役社長）

丸谷智保氏（株式会社セコマ 取締役会長）

近藤敏貴氏（一般社団法人日本出版取次協会 会長）

ファシリテーター：星野涉（株式会社文化通信社 取締役社長執行役員）

日時：2026年1月29日(木) 15:00～16:30

会場：TKPガーデンシティPREMIUM神保町

東京都千代田区神田錦町3-22 テラススクエア3階

オンライン同時配信（アーカイブあり）

参加費：会場参加／オンライン視聴とも 1,100円（税込）

詳細・お申し込みはこちらから→ <https://peatix.com/event/4722304>



主催：株式会社文化通信社 jigyou@bunkanews.co.jp